

平成30年度 第1回 農村まるごと保全技術研修会

日 時:平成30年10月8日(月休) 14:00~16:30
会 場:東近江市立能登川コミュニティセンター ホール
参加者:石田俊治(会長)・石田良明(事務局)
(全県対象)

研修次第

1. 主催者挨拶

- ①雑草対策(草刈り)は高齢化などにより人手不足となっている活動組織にとって大きな負担となっている。そこで雑草対策の負担軽減が期待できる防草シートについて、専門家による研修を行う。
- ②今年度から広域化を実現された活動組織から経緯や情報を教示いただく。
- ③活動の注意点の説明を行う。



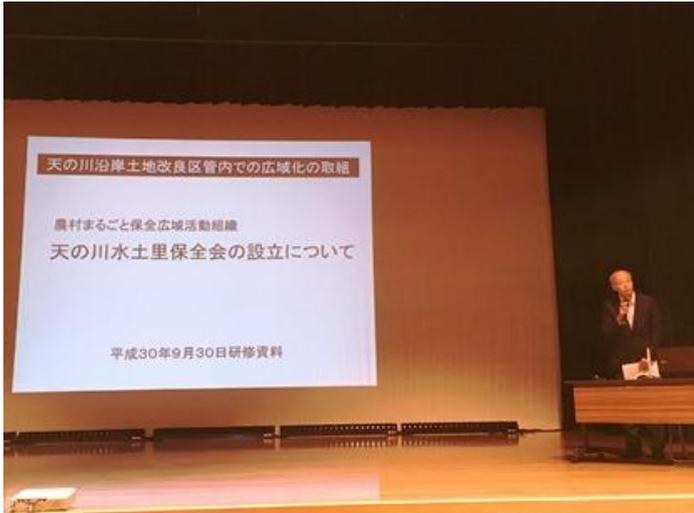
2. 研修

- ①防草シートを用いた雑草管理
(NPO法人・緑地雑草科学研究所 佐治 健介氏)



- ・雑草＝人間にとって都合の悪い草
- ・防草シートは雑草管理の有効なツール
- ・防草シートは用途・現場(場所)・信頼で選ぶ
- ・防草シートの施工方法・長持ちさせるコツ

②農村まるごと保全広域活動組織天の川^{ミドリ}水土里保全会の設立
(天の川沿岸土地改良区 山口英明氏)



- ・天の川沿岸土地改良区の概要(米原市飯)
 - 組合員数: 1, 769名
 - 地区面積: 682ha
 - 主な施設: 合同井堰2、揚水機場2、中央管理所1
- ・対象25地区の内、まるごと保全取り組みは8地区
- ・事務処理と会計処理の負担軽減のため広域化(天の川水土里保全会の設立)
- ・広域化はメリットのほかデメリットもある

③世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策活動の注意点
(滋賀県世代をつなぐ農村まるごと保全推進協議会 事務局)

- ・本日の研修会の位置づけ
 - 5年間の活動期間内に1回以上の受講が必須となっている研修に該当
- ・農村まるごと保全向上対策について
 - 平成19年度から実施
 - 交付金の不適切な執行例が見られたので注意を
- ・活動実施の注意点
 - 具体例

